



おおはし



ききょう

第10号
校長 野瀬 浩一

8月25日から始まった2学期も2週間が過ぎようとしています。残暑が厳しい中、子どもたちは、熱中症予防のため外遊びも短時間に制約がある中、汗を流しています。まだまだ残暑が続きますので、帽子・汗拭きタオル・水筒を毎日持たせていただきますようお願いいたします。

SOSの出し方教室

久留米市では、令和3年度より、子どもが自己肯定感を高め、いじめや自殺、不登校、児童虐待等の子どもたちを取り巻く様々な困難や悩み・ストレスに対してSOSを出せるようになることを目的として「SOSの出し方教室」を行っています。本校では、4年生が、8月30日に子どもへの暴力防止の活動をおこなっているにじいろCAPの方からワークショップをしていただきました。



7月の大雨災害のことや日常生活の中で子どもたちが心の中にあるストレスを語り合ったり、聞きあったりする中で、自分の「安心・自信・自由」がおびかされそうになったときに誰かに話したり、相談したりすることができることを役割演技や活動をした後にふり返っていました。友だちの話に耳をかたおけ、しっかりと時間を過ごしていました。



安心してSOSを出せるようになるには「SOSを受け止めてもらえそうだ」という安心感が必要です。そのためにも子どもたちの心の声に耳を傾けられる大人でありたいですね。

家族で取り組みましょう!スローメディア

9/15(金)~21(木)は、2回目のスローメディア週間です。本年度は、「スローメディアのさらなる推進~お家で読書、家族で会話」をテーマに「メディアの時間を守る」と「お家で読書」に取り組んでいます。ですが、図書館が被災し本の貸し出しができない状況ですので、読書の代わりに「家族で会話」に取り組んでいただくようお願いいたします。ご家族のみなさん、ご協力よろしくお願いいたします。



教育条件整備の署名のお願い



屏水中校区では、例年、この時期に、保護者のみなさん、そして地域の方々に教育条件整備に関する署名活動へのご協力を願っています。

現在、本校には国が定める学級数に応じた教職員数とは別に、学力保障教員(指導方法工夫改善教員)が配置されています。これは、一人ひとりの学力をしっかりと保障するため、また、一人ひとりにしっかりとした人権認識と豊かな感性を育てていくため、ひいては人権を守り育てていくまちづくりを進めていくために、学校だけではなく、多くの保護者・地域の皆様の署名活動によって配置されたものです。それによって、個別の支援や家庭との連携、実態に応じた少人数授業やより専門的かつ丁寧に準備をした授業などを行うことができている。

今後、地域委員さんを中心に、保護者のみな様、地域の皆様から署名を取って回られます。本年度も、どうぞお一人でも多くの署名を集めることができますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

今後の学校行事予定

前号の「今後の行事予定」で「11/11(土)人権集会(体育館)」としておりましたが、体育館の復旧工事が思ったより時間がかかるため、人権集会を11/17(金)午前中に耳納市民センターに場所を変更して行うことになりました。

- 9/14木 全校5時間授業(14:05下校)
- 15(金)~21(木) スローメディア週間
- 15金 代表委員会
- 30土 ふれあい運動会【取り止め】 *スポーツ大会として10/21に実施
- 10/ 3火 委員会活動
- 5木 全校朝会
- 6金 5年日帰り自然体験学習(サンビレッジ)
- 10火 あいさつ運動 学力保障教員要求署名集約会 19:00
- 12木 1年4小合同学習会
- 13金 学習参観・親子で学ぶ規範教育・地域学校協議会(9/1から)
- 18水 5年4小合同学習会(水俣見学) *弁当の準備をお願いします。
- 19木 3年4小合同学習会(善導寺小)
- 21土 親子スポーツ大会
- 23月 振替休日
- 26木 4年4小合同学習会
- 11/11土 登校日(午前:授業 簡易給食 午後:屏水フェスタ(3・6年生出場))
- 13月 振替休日
- 17金 人権集会(耳納市民センター)

